

令和3年度 「高次脳機能障害 入門講座」

後期申込用

この入門講座は、高次脳機能障害についての基礎知識を学ぶ講座です。1回のみでの参加も可能です。
今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、従来からの会場での開催に加え、オンラインでも開催します
(YouTubeでの動画視聴。特別編を除く。)

| 会場受講 の開催日 | オンラインでの受 講可能期間 | テーマ・内容 |
|----------------------|-------------------|--|
| 10月15日 (金) | 左記から1週間 | 1「高次脳機能障害 概説」 高次脳機能障害とは？発症から社会参加に向けた各ステージで意識したいこと等をお話しします。 |
| 11月19日 (金) | 左記から1週間 | 2「注意障害・記憶障害・遂行機能障害について」 高次脳機能障害で生じる可能性のある注意障害、記憶障害及び遂行機能障害の概要と、それらに対する工夫例についてお話しします。 |
| 12月17日 (金) | 左記から1週間 | 3「社会的行動障害について」 高次脳機能障害で生じる可能性のある社会的行動障害の概要と、それらに対する工夫例についてお話しします。 |
| 令和4年 1月21日 (金) | 左記から1週間 | 4「失語症について」 高次脳機能障害で生じる可能性のある失語症の概要と、それに対する工夫例についてお話しします。 |
| 令和4年 2月18日 (金) | 左記から1週間 | 5「就労に向けて」 高次脳機能障害のある方が、働くために必要なこととは？就労の準備から就労に至るまで、ご本人やご家族及び支援者が、共通して知っておきたい基本的な内容や、支援・連携のポイントをお話しします。 |
| 令和4年 3月18日 (金) | | 特別編「当事者・家族からの声、関連事業所紹介」 高次脳機能障害のある方、そのご家族から経験をお話しいただきます。実際の声を聴くことで、高次脳機能障害がより具体的にイメージできるようになります。 |

※講座時間は各回、約1時間程度。会場受講の開催時間は、各回とも午前10時～午前11時。

※特別編は、会場受講のみ。オンライン受講はなし。

会場：(※会場受講の方)

京都市地域リハビリテーション推進センター 1階 研修室
(京都市中京区壬生仙念町30番地)

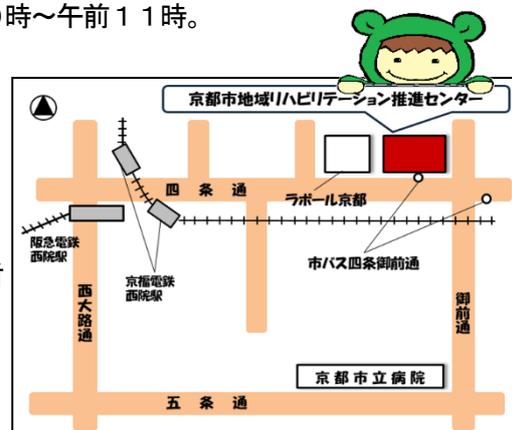
講師：京都市高次脳機能障害者支援センター 支援コーディネーター他
対象者：市内に在住の高次脳機能障害のある方やそのご家族及びその支援者
高次脳機能障害に関心がある市内に在住、在職、在学の方

定員：会場受講は先着30名、オンラインでの受講は定員なし

参加費：無料 (※オンラインでの受講に係るインターネット等通信料は受講者負担)

申込期間：各講座開催日の2日前まで

申込方法：裏面参照



※公共交通機関をご利用ください。

【申込み・問合せ先】

京都市高次脳機能障害者支援センター (京都市中京区壬生仙念町30番地)

※京都市高次脳機能障害者支援センターは、京都市地域リハビリテーション推進センター相談課内にあります。

TEL：(075) 823-1658 FAX：(075) 842-1541

受付時間：月曜日～金曜日(祝日・年末年始除く) 8:30～12:00及び13:00～16:00

ホームページ：http://koujinoukinou-city-kyoto.jp

Facebook：https://www.facebook.com/koujinoukinou.city.kyoto



(ホームページ)



(Facebook)



京都市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



発行 京都市地域リハビリテーション推進センター
(令和3年9月発行)
京都市印刷物 第034403号

～高次脳機能障害とは～

高次脳機能障害とは、交通事故や病気などで脳が損傷を受けた後、記憶力や注意力の低下、遂行機能（物事を段取りよく、計画的に行う力）の低下、行動と感情の変化、失語等の症状により、日常生活や社会生活に支障がある状態のことを指します。

身体的な障害やケガと違い、脳の損傷は外から見えないため、「見えない障害」とも言われています。



【新型コロナウイルス関連の対策について】

- ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、会場受講の開催を中止する場合があります。
最新情報は、京都市高次脳機能障害者支援センターのホームページに掲載しますので、ご確認ください。
- ・会場受講の開催が中止となった場合に、オンラインでの受講を希望される方は、申込書にメールアドレスもご記入下さい。中止時に、YouTube 視聴用 URL を送ります。
- ・参加者同士の身体的距離の確保のため、会場受講の定員を30名に減らしています。
- ・会場内の机・椅子等は消毒を実施し、適宜、換気を行います。
- ・会場受講の方は、当日に各自、検温の上、発熱や風邪の症状がある場合は、来場をお控えください。
- ・来場時には、マスクの着用をお願いします。また、受付時に手指の消毒と検温を実施しますので、ご協力をお願いします。

【暴風警報・特別警報発令時の対応について】

- ・会場受講については、開催当日の午前7時時点で、京都市に暴風警報、特別警報が発令されている場合は、開催を中止します。各自、確認をお願いします。

令和3年度「高次脳機能障害 入門講座」後期 申込書

必要事項を記載のうえ、メールしてください。(FAX、電話での申込みも可。メール申込みの場合は、当センターのホームページにある申込みフォームに必要事項を入力し、メールに添付して送信してください。なお、件名に【入門講座申込み】と明記してください。) ※各日について会場受講/オンラインでの受講の選択は1つまで

| | | | |
|--------------------------|--|------------------------|----------------|
| ふりがな | | | 連絡先 TEL (必須) : |
| 申込者氏名 | | | 連絡先 FAX : |
| メールアドレス | オンラインでの受講を希望の方は、必ず、ご記入ください。 _____@_____ | | |
| ※支援者の方のみ記入 | 事業所名 | 職種 | |
| ※会場受講の方のみ記入 | 会場受講が中止の際に、オンラインでの受講を (希望する , 希望しない) | | |
| テーマ | 会場受講 (希望日に0を記入) | オンラインでの受講 (希望する回に0を記入) | |
| 1 「高次脳機能障害 概説」 | 10月15日 (金) | 左記から1週間 | |
| 2 「注意障害・記憶障害・遂行機能障害について」 | 11月19日 (金) | 左記から1週間 | |
| 3 「社会的行動障害について」 | 12月17日 (金) | 左記から1週間 | |
| 4 「失語症について」 | 令和4年1月21日 (金) | 左記から1週間 | |
| 5 「就労に向けて」 | 令和4年2月18日 (金) | 左記から1週間 | |
| 特別編「当事者・家族からの声、関連事業所等紹介」 | 令和4年3月18日 (金) | | |

※申込みは、各講座開催日の2日前まで。会場受講は、定員に達し次第、締め切り。

こちらから申込受理の連絡を行います。申込後、数日経っても連絡がない場合はお問い合わせください。

申込専用メールアドレス:rehabili-sodan@city.kyoto.lg.jp ※件名は、【入門講座申込み】

FAX (075) 842-1541